

ルイス・フェルナンド・ペレス レクチャーコンサート テーマ「魅惑のスペイン音楽」

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン参加中のペレス氏の講座。
ピアノ曲を中心にスペイン音楽の魅力を語っていただきます！

会 場：講堂 (2400)

日 時：5月8日 (水) 18:45～

対 象：ピアノコース学生・教員・一般



【ルイス・フェルナンド・ペレス (Pf)】

スペイン、マドリッド出身。

1993年にソフィア王妃高等音楽学校に入学、ピアノをディミトリ・パシキロフとガリーナ・エギヤサロワに、室内楽をマルタ・グヤーシュの下で学ぶ。ドイツのケルンにてエマルドンに、後ニバルセロナのマーシャルアカデミーにて、アリシア・デ・ラローチャ、カルタ・ガリガ、カルメン・ブラーヴォ・デ・モンボウと研鑽を重ね、スペイン音楽のMPAを取得。

レオン・フライシャー、アンドラーシュ・シフ、ブルーノ・レオナルド・ゲルバーなどのマスタークラスを受け、イブラにて、イタリアのフランツ・リスト賞受賞、バルセロナではグラナダスの曲で、アリシア・デ・ラローチャ賞を受賞。

ハンガリー、フランス、スペインなどの多くの都市にてマスタークラスを持ち、現在は、ソフィア音楽院では室内楽を、またスペイン音楽の殿堂であるバルセロナのマーシャルアカデミーでは、ピアノ科にて教鞭をとっている。

また、ラフォルジュルネ、ホルシュタイン音楽祭、ムジカムジカ (ビルバオ) などの数々の音楽祭などに招聘されている。アルベニスメダルを受賞したアルベニスの組曲、そしてイベリア、ナヴァラなどの彼の録音は、幅広い作曲家や演奏手法を幅広く網羅したものである。

CDレーベル、ミラーレよりリリースされたソレルのソナタ、ショパンの作品、グラナダスのゴイエスカスなどは、どれも高い評価を受けている。ヨーロッパ、アジア、アメリカなど、多くのステージにてリサイタルや室内楽、オーケストラとともに演奏のキャリアを重ね、批評家や愛好家の高い評価を得ている。www.luisfernandoperez.com

通訳：服部 洋一 (琉球大学教授、東京藝術大学・東京音楽大学講師)

2013.4.1 ピアノ部会